

事務事業 No./名称	■サービス部門 健福-38 老人保健事業 □支援部門						
主管課	市民健康課	関連課	高齢者いきいき課				
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	65歳以上の高齢者がいきいきと生活できるよう健康増進を図る。						
人口等のデータ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考		
	人口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯			
運営資源状況	事業の対象者数						
	決算値(千円)	69,412千円	66,521千円	67,624千円	無		
	(国・県)	1,034千円	1,333千円	1,509千円			
	(負担金等)	50,033千円	47,478千円	22,661千円			
	(一般財源)	18,345千円	17,710千円	43,454千円			
	人員配置数	5.1人	5.1人	4.1人			
	人件費(千円)	43,930千円	44,855千円	38,029千円			
協働のパートナー	無	無	無				
事務事業運営経費	総事業費(千円)	113,342千円	111,376千円	105,653千円			
	市民1人当りの経費(円)	640円	629円	598円			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
機能訓練教室参加の指導延べ人数	○	目標値	定数の100%	定数の100%	定数の100%	定数の100%	定数の100%
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	668人	616人	553人		

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
老人保健事業	69,412千円	①効率性 △ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 △	⇒ □A ■B □C □D □E		
	事業の概要	・健康教育(健康づくり、介護予防など)、健康相談(栄養、介護予防、介護家族など)を実施する。 ・脳卒中後遺症等の方(40歳以上)の社会参加を目指し、日常生活や基本動作の訓練等を実施する。 ・75歳以上の後期高齢者健診を実施する。			
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		
	事業の概要				
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		
	事業の概要				

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	機能訓練教室における、脳卒中後遺症のクラスの新規参加者数が伸び悩んでいるため、実数を増やしていく。
課題解決のための取組	障害者手帳の説明会で毎月機能訓練教室の周知をするなど、関係課である障害福祉課と連携を図った。
未解決の課題	市内だけでなく、広範囲の医療機関への周知や連携により、機能訓練教室の新規参加者数を増やしていく必要がある。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
	➡	②妥当性 ○		引き続き、高齢期の介護予防や健康づくりの充実を図り、主体的に取組めるよう推進していく。	↓
		③有効性 ○			B
		④公平性 ○			市民健康課長 大澤 一則

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果
老人保健事業	主な個別事業	1285 非常勤嘱託保健師報酬	7,575	7,207	■適切 □見直し余地あり
		1285 機能訓練嘱託員報酬	2,897	2,836	■適切 □見直し余地あり
		1285 健康講座講師等謝礼	186	186	■適切 □見直し余地あり
		1285 機能訓練教室送迎車運行委託料	2,581	2,554	■適切 □見直し余地あり
		1285 生活機能評価委託料	18,088	17,183	■適切 □見直し余地あり
		1285 訪問歯科検診委託料	50	25	■適切 □見直し余地あり
		1285 後期高齢者健診委託料	38,901	38,804	■適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり